

祝 令和4年 みどり市成人式



色 鮮やかな晴れ着や羽織袴、スーツを身にまといマスク姿で集まった新成人。
1月9日にグンエイホールPALにおいてみどり市成人式が挙行されました。
新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、午前（笠懸地区）と午後（大間々・東地区）の2部制で人数を分散し、時間短縮などの簡素化を図りました。
新成人は希望を胸に大人への第一歩を力強く歩み始めました。

問い合わせ先 社会教育課社会教育係 ☎(76)9846



新成人に贈られた記念品

新しい門出 晴れやかに



◆新成人総数 628人
◆出席者数 454人
◆地区別出席者数
笠懸：273人
大間々：175人
東：6人

コロナ禍でも...頑張りました！ 成人式運営委員

第1部



石川 竣也さん、加藤 星陽さん、太古前 虎汰郎さん、常葉 梨瑚さん、永島 夏希さん、新島 望玲奈さん、藤生 紅瑠美さん

(五十音順)

第2部



青木 愛莉さん、大島 綾笑さん、越塚 歩子さん、齋藤 悠一郎さん、鈴木 楓さん、高畑 琴音さん、備海 菜摘さん、星野 杏樹さん、星野 皓さん、星野 友紀さん、柳澤 拓斗さん、山口 祐平さん

(五十音順)

第1部 笠懸地区



二十歳の誓い
藤生 紅瑠美さん

今、20歳を迎えた自分が過去を振り返ってみると、非常に密度の濃い時間でした。時には悩んだり、後悔したりすることもありました。しかし、悩みは物事を考える上で大切な過程であり、後悔は自分の糧とするべく必要なものと考えようになりました。困難と向き合い、乗り越えていく力は、人との出会いがもたらしてくれたものでした。皆、歩んでいる道は違いますが、チャンスに飛び込む勇気を持ち続けること、そして、人との出会いを大切にしながら、自分らしくこれからの人生を歩んでいきたいと思っています。
※内容を要約して掲載しています。

第2部 大間々東地区

現在、多くの自由が制限されていますが、コロナ禍を言い訳にしていたら前に進むことはできません。コロナ禍だったからできない、仕方ないとすぐ諦めるのではなく、その中で自分のできる限りを尽くせたのかと常に自問自答をして、いかなる苦難が待ち受けていたとしても、立ち向かっていく覚悟でこれからの将来を歩んでいきたいと思っています。
そして、多くの方々が自分を支えてくださったように、今度は自分が誰かの役に立ち、お世話になったみどり市に少しでも貢献できたらと思います。
※内容を要約して掲載しています。



二十歳の誓い
齋藤 悠一郎さん



家族、友人たちとの絆を大切にしていきたい。



家庭と仕事のどちらも極めたい！



友達と楽しく過ごしています。



幸せな人生を歩んでいますか。



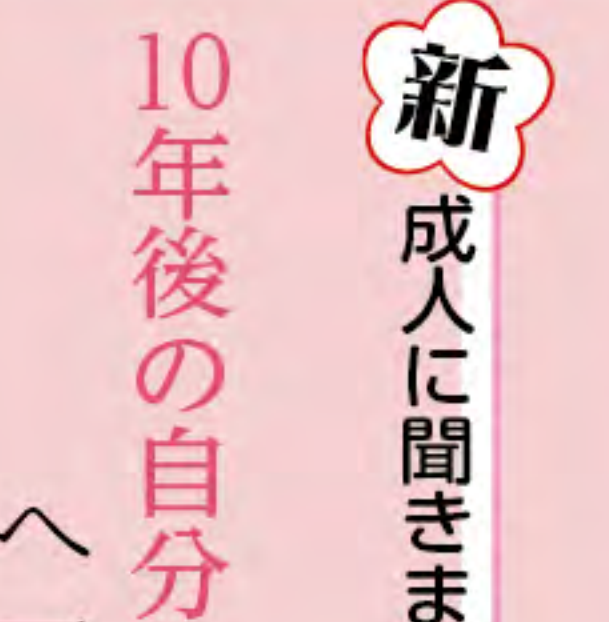
10年後も現役で活躍できるよう、頑張りたい！



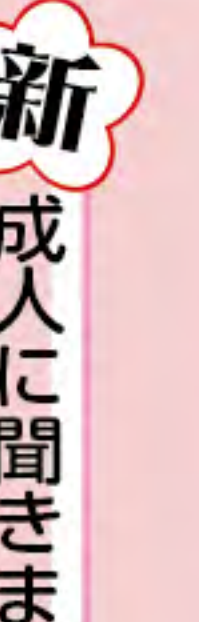
家族と幸せに暮らしていたい！



自分で起業して会社を経営したい！



10年後の自分へ一言



新成人に聞きました